

一般社団法人ワールドカウシルフォーヘルスジャパン (WCH J)

第1期(令和5年度)事業ならびに決算報告書

【概要】

WCH Jは2023年2月にWCH本部より元代表理事の柳澤に日本支部の設立の打診があり、以後準備が進められていた。同年5月に本部への設立登録が終了し、同年の6月にイギリスで行われたWCのイベントに理事3名が派遣された。同年7月14日に一般社団法人として登録、8月よりホームページの運営を開始した。2023年9月9日に東京でキックオフイベントを開催した。参加者は、会場とオンラインを含めて1000人以上となった。

主な活動内容は新型コロナウイルスワクチンの副反応、WHOの国際保健規則IHR(2005)の書き換えと「パンデミック条約」締結問題、mRNAワクチンに混入するDNAに関する報告についてWCH本部の緊急専門家ヒアリングなどの情報配信を行った。また、ワールドカウシルフォーヘルスアジアの発足に尽力し、国際シンポジウムには3人の理事が発表を行った。また、2024年1月の能登半島沖地震には現地のWCH J会員医師への人的支援と物品支援を行った。同年3月31日には政府に超過死亡の原因と対策、新型コロナワクチン接種の一時中止と安全性の調査、さらにWHOの国際保健規則の書き換えとパンデミック条約の締結に反対するよう要請する署名運動を開始した。

【決算報告】

WCH Jの主体事業は個人並びに企業からの寄付によって運営している。また、収益事業(課税事業)は令和5年9月9日に開催したキックオフイベントの録画をインターネット上で販売した売り上げのみである。また主な支出は、一般社団法人としての登録、ホームページの運営、キックオフイベントの運営、能登半島沖地震への支援等である。なお、代表理事並びに理事は、旅費交通費を除き給与賃金等の支給は行われていない。

P-1: 事業報告書(本紙)

P-2: 決算報告書(第1期) 非営利事業一表紙

P-3: 同 貸借対照表

P-4: 同 損益計算書

P-5: 決算報告書(第1期) 収益事業一表紙

P-6: 同 貸借対照表

P-7: 同 損益計算書

P-8: 損益計算書(非営利と収益事業一覧)

P-9: 預貯金内訳書

P-10: 役員給与などの内訳書

P-11: 監査報告書

決算報告書

(第 1 期)

自 令和 5 年 7 月 14 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

一般社団法人ワールド・カウンシルフォーヘルスジャパン

東京都港区高輪 1 丁目 4 番 33 号
ユークコート高輪 105

貸借対照表

一般社団法人ワールド・カンサルフォー・ヘルズ・ジャパン

令和 6年 3月31日 現在

単位：円

(資 産 の 部)

【流 動 資 産】

現金及び預金	10,019,526	
流動資産合計		10,019,526

【固 定 資 産】

(無形固定資産)

ソフトウェア	302,500	
無形固定資産合計	302,500	
固定資産合計		302,500
資産合計		10,322,026

(負 債 の 部)

【流 動 負 債】

短期借入金	1,000	
未払金	161,404	
未払費用	273,700	
未払法人税等	135,100	
預り金	50,392	
流動負債合計		621,596
負債合計		621,596

(純 資 産 の 部)

【株 主 資 本】

資本金		0
(利益剰余金)		
その他利益剰余金	9,700,430	
繰越利益剰余金	9,700,430	
利益剰余金合計		9,700,430
株主資本合計		9,700,430
純資産合計		9,700,430
負債・純資産合計		10,322,026

損益計算書

一般社団法人ワールド・カウンセラーズジャパン

自 令和 5年 7月14日

至 令和 6年 3月31日

単位：円

【売上高】

寄付金収入	10,242,427	
その他収入	6,740,248	16,982,675
売上総利益金額		<u>16,982,675</u>

【販売費及び一般管理費】

給与手当	1,676,675	
法定福利費	169,600	
福利厚生費	12,200	
旅費交通費	924,184	
通信費	177,782	
交際費	210,000	
減価償却費	27,500	
消耗品費	465,549	
租税公課	10,900	
事務用品費	1,604	
広告宣伝費	1,559,604	
支払手数料	514,021	
出展料	287,248	
繰延資産償却	339,435	
寄付金	596,200	
雑費	175,680	7,148,182
営業利益金額		<u>9,834,493</u>

【営業外収益】

受取利息	37	
雑収入	1,000	1,037
経常利益金額		<u>9,835,530</u>
税引前当期純利益金額		<u>9,835,530</u>
法人税、住民税及び事業税		135,100
当期純利益金額		<u><u>9,700,430</u></u>

決算報告書

(第1期)

自 令和5年7月14日

至 令和6年3月31日

一般社団法人ワールドカウンスルフォーヘルスジャパン

貸借対照表

単位：円

令和6年3月31日

	(資産の部)		
流動資産			
普通預金		359,298	
	流動資産合計		359,298
固定資産			
(無形固定資産)			
ソフトウェア		14,696	
	無形固定資産合計	14,696	
	固定資産合計		14,696
	資産合計		373,994
	(負債の部)		
流動負債			
未払法人税		135,100	
	流動負債合計		135,100
	負債合計		135,100
	(純資産の部)		
株主資本			
資本金			0
(利益剰余金)			
その他利益剰余金		238,894	
繰越利益剰余金		238,894	
	利益剰余金合計		238,894
	株主資本合計		238,894
	純資産合計		238,894
	負債・純資産合計		373,994

損益計算書

単位：円

自 令和5年7月14日

至 令和6年3月31日

売上高

その他収入

825,041

売上総利益金額

販売費及び一般管理費

給与手当

81,455

法定福利費

8,239

福利厚生費

593

旅費交通費

44,898

通信費

8,637

減価償却費

1,336

消耗品費

22,617

租税公課

530

事務用品費

78

広告宣伝費

203,703

支払手数料

24,972

繰延資産償却

16,490

寄付金

28,964

雑費

8,535

451,047

営業利益金額

373,994

経常利益金額

373,994

法人税等

135,100

税引前当期純利益金額

238,894

当期純利益金額

238,894

○損益計算書 5.7.14～6.3.31

	残高	非営利	課税	共通	共通・課税分	課税申告
寄付金収入	10,242,427	10,242,427				0
会費収入	0					0
キックオフセミナー参加費・	5,915,207	5,915,207				0
動画売上	825,041		825,041			825,041
						0
合計	16,982,675	16,157,634	825,041			825,041
給料	1,676,675			1,676,675	81,455	81,455
法定福利費	169,600			169,600	8,239	8,239
福利厚生費	12,200			12,200	593	593
旅費交通費	924,184			924,184	44,898	44,898
通信費	177,782			177,782	8,637	8,637
交際費	210,000	210,000			0	0
減価償却費	27,500			27,500	1,336	1,336
消耗品費	465,549			465,549	22,617	22,617
租税公課	10,900			10,900	530	530
事務用品費	1,604			1,604	78	78
広告宣伝費	1,559,604		136,000	1,393,604	67,703	203,703
支払手数料	514,021			514,021	24,972	24,972
出展料	287,248	287,248			0	0
繰延資産償却	339,435			339,435	16,490	16,490
寄付金	596,200			596,200	28,964	28,964
雑費	175,680			175,680	8,535	8,535
合計	7,148,182	497,248	136,000	6,484,934	315,047	451,047
受取利息	37	37				0
雑収入	1,000	1,000				0
合計	1,037	1,037				0
法人税等	135,100		135,100			135,100
差引所得	9,700,430	15,661,423	553,941	-6,484,934	-315,047	238,894

○共通経費は、収入の費で計上

2024年6月10日

監査報告書

一般社団法人ワールドカウンスルフォーヘルスジャパン

代表理事 柳澤厚生 殿

一般社団法人ワールドカウンスルフォーヘルスジャパン

監事 高野明基



第1期事業年度の決算書類（貸借対照表、損益計算書及び勘定科目内訳明細書）その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監査方針を定め、監査を実施しました。具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 決算書類（貸借対照表、損益計算書及び勘定科目内訳明細書）は法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であり、当該体制の運用状況につき指摘すべき事項はありません。
- (4) 決算書類（貸借対照表、損益計算書及び勘定科目内訳明細書）は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要点において適正に表示しています。

以上